



「堂々たる慈恩寺」豊春中 石塚 莉々香

- ①私は、堂々たる慈恩寺を描きました。その理由は、「お寺の迫力感」や「歴史の重み」を絵にしたいと思ったからです。また、静かにたたずむ雰囲気を持ちながら迫力に満ちた慈恩寺を自分なりに表現してみたいと思いました。
- ②未来の慈恩寺はこれからもずっと大切に守られていってほしいと思います。とても歴史のある場所なので、昔の人たちの思いや文化がその時代にも伝わるように、きれいな状態で残ってほしいです。



「八幡神社の大鳥居」大增中 坂東 凛

- ①私は、八幡神社の鳥居を描きました。その理由は、家族と何回も行ったことがあり、思い入れがあるからです。
- ②未来の八幡神社は、このままたくさんの人が訪れて、にぎわいがある場所でいてほしいと思います。



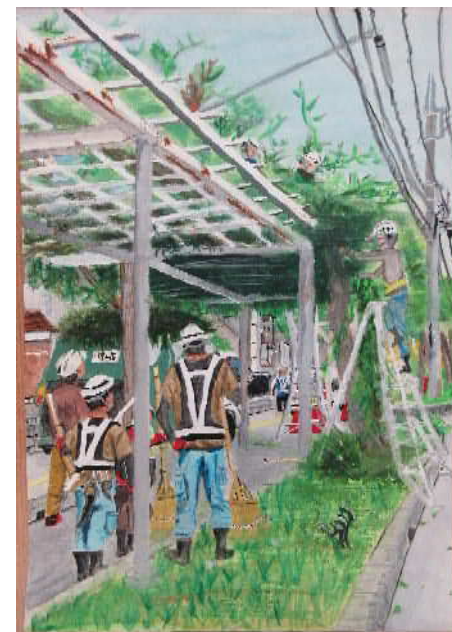
「未来へのかけ橋」春日部中 阿部 希

- ①公園橋は春日部のシンボルというイメージがあったため、公園橋を描こうと思いました。よく通る場所なので、いつも使っているところを描きたいと思ったので、公園橋全体が見えるように描きました。
- ②未来では水が今よりもっときれいになって、震災などでこわれることなく残り続けられたいと思います。また、公園橋をもっと有名にしていきたい多くの人に公園橋を見に来てもらいたいと思います。



「未来につなぐ公園橋」春日部中 海老沼 紘

- ①普段、家から見えるきれいな光だなと思い描きました。また、月によって光の色が変わることが魅力的だと思いました。
- ②春日部の光としてこれからも春日部の未来を灯して欲しいと思いました。その場所が栄えて欲しいと思います。



「守りぬきたい美しい藤棚」

大沼中 田部井 宗介

- ①春日部市を代表する象徴的な風景を整備し、後の代に残していくこの作業風景に強くひかれたから。
- ②ずっと変わらず人々でにぎわっていてほしい。

受賞者のコメントは以下の質問に対する回答となります。

- ①「何故この場所（またはお祭り等）を描こうと思いましたか」
- ②「この場所（またはお祭り等）の未来がどうなってほしいと思いますか」